

一般廃棄物の減量化の目標設定について

1 前提

○第3次計画の目標については、環境省が示した「参考となる数値目標」（令和2年3月通知）に基づき目標設定を行う。

■国の基本方針「参考となる目標数値」
 [目標年度] 令和7年度
 [考え方]
 ・排出量 令和7年度に約3800万トン
 ・再生利用量 令和7年度の排出量に対する割合を約28%とする
 ・最終処分量 令和7年度に約320万トン

2 一般廃棄物の目標値

(1) 現状の確認

○これまで市町村以外のルート（以下「ルート外」という）で回収された古紙以外の資源物の回収量が不明であったため、県内の主なスーパーマーケットに対して調査を実施し、その結果から県内全体の回収量を推計した。（参照：「参考資料1」）

○平成26年度以降の排出量及び再生利用率について、ルート外で回収された資源物の量を加味すると、平成26年度以降の排出量は減少傾向にあるものの、現状の減少割合では現計画の目標達成は難しい見込みであり、再生利用率についてもほぼ横ばいで推移していることから、同様と見込まれる。

岐阜県においてルート外で回収された各資源物の量（推計）

（単位：千トン）

項目 \ 年度	H26	H27	H28	H29	H30
古紙	25	25	31	39	39
ペットボトル	2	2	3	4	4
食品トレイ	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5
牛乳等紙パック	0.4	0.5	0.6	0.6	0.6
合計（少数以下繰上げ）	<u>28</u>	<u>28</u>	<u>35</u>	<u>44</u>	<u>44</u>

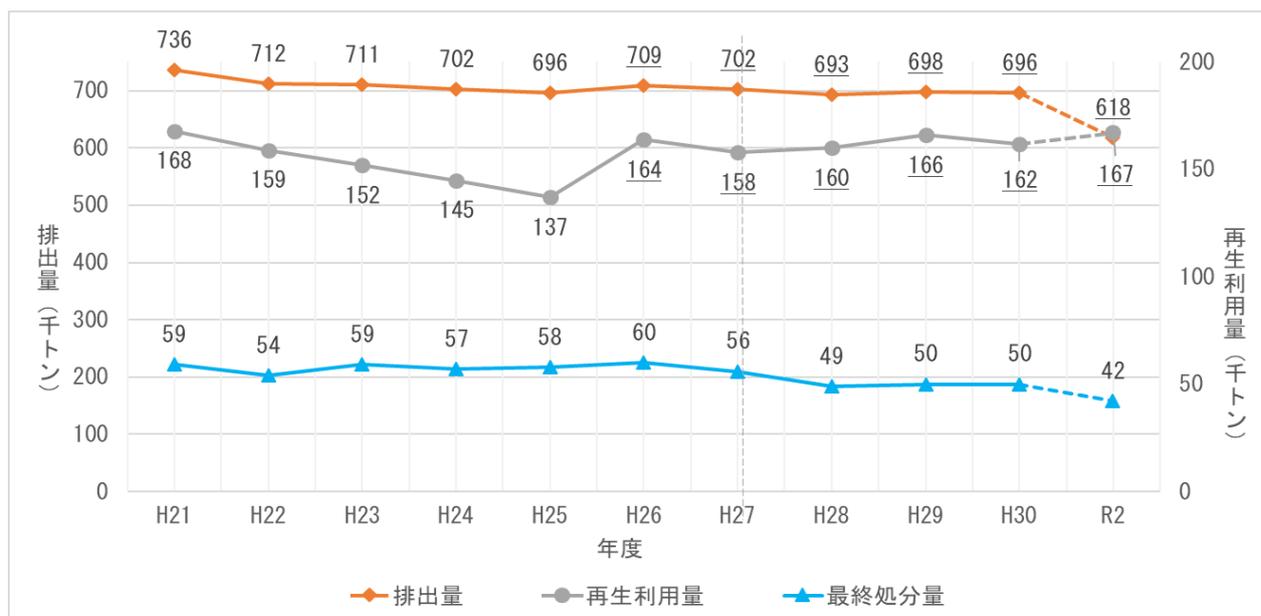
ルート外で回収された各資源物の量を踏まえた排出量等の現状

（単位：千トン）

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R2 （目標値）
排出量	736	712	711	702	696	<u>709</u>	<u>702</u>	<u>693</u>	<u>698</u>	<u>696</u>	618
再生利用率（量）	23% (168)	22% (159)	21% (152)	21% (145)	20% (137)	<u>23%</u> (164)	<u>23%</u> (158)	<u>23%</u> (160)	<u>24%</u> (166)	<u>23%</u> (162)	27% (167)
最終処分量（率）	59 (8%)	54 (8%)	59 (8%)	57 (8%)	58 (8%)	60 (9%)	56 (8%)	49 (7%)	50 (8%)	50 (8%)	42 (7%)

※平成26年度以降については、ルート外で回収された古紙・ペットボトル・食品トレイ・牛乳等紙パックの推計量を加算。

※ルート外の回収量は、廃棄物対策課において調査実績等から推計。



(2) 人口減少と高齢化の影響について

岐阜県の人口は、平成 26 年度以降、毎年約 1 万人のペースで減少しており、今後も減少傾向が続くと推計されている。排出量は減少しているものの近年は横ばい傾向となっている。

また、岐阜県の高齢化率は上昇を続けており、今後も 2025 年頃までは上昇が続くと推計されている。一方で、1 人 1 日当たり排出量は、平成 2 年度をピークに 900g 代へと推移しており、近年は減少傾向にある。このことから、高齢化率の上昇と 1 人 1 日当たり排出量の関係は一概には言えない状況である。

岐阜県の人口減少と排出量の推移

項目 \ 年度	H26	H27	H28	H29	H30	R7	R12
県人口 (千人)	2,043	2,032	2,023	2,012	2,000	1,892	1,802
排出量 (千トン)	709	702	693	698	696	(615)	(586)

(出典：岐阜県環境生活部統計課、環境省一般廃棄物処理実態調査)

()：1 人 1 日当たり排出量 (H30) に推計人口を乗じた排出量推計値

岐阜県の高齢化と 1 人 1 日当たり排出量の推移

項目 \ 年度	H12 (2000)	H22 (2010)	H27 (2015)	R2 (2020)	R12 (2030)
65 歳以上 (%)	18.2	24.1	28.1	30.4	33.0
うち 75 歳以上 (%)	7.5	11.7	13.6	15.8	20.4
1 人 1 日当たり 排出量 (g/人/日) 【岐阜県】	918	960	906	—	—
1 人 1 日当たり 排出量 (g/人/日) 【全国】	1,132	976	939	—	—

(出典：岐阜県環境生活部統計課、環境省一般廃棄物処理実態調査)

※岐阜県人口は平成 12 年度をピークに減少に転じている。

(3) 目標設定

国が示した排出量の目標値に対する、全国の排出量合計に占める岐阜県の割合から目標値を算出した結果は下表のとおり。

また、下グラフ点線部分のとおり、追加施策を講じない場合であっても、1人1日当たり排出量が維持されれば人口減少の影響により排出量は減少することとなり、さらに施策を講じることで本県の目標値を達成することは可能であると思料する。

他方で、新型コロナウイルス感染症による社会変化により、短期的には「廃棄物の発生場所のシフト」「廃棄物の量・質の変化」、中長期的にはサプライチェーンの変革により、廃棄物の流れが変わる可能性があるが、その動向を注視しつつ減量化に取り組むこととする。

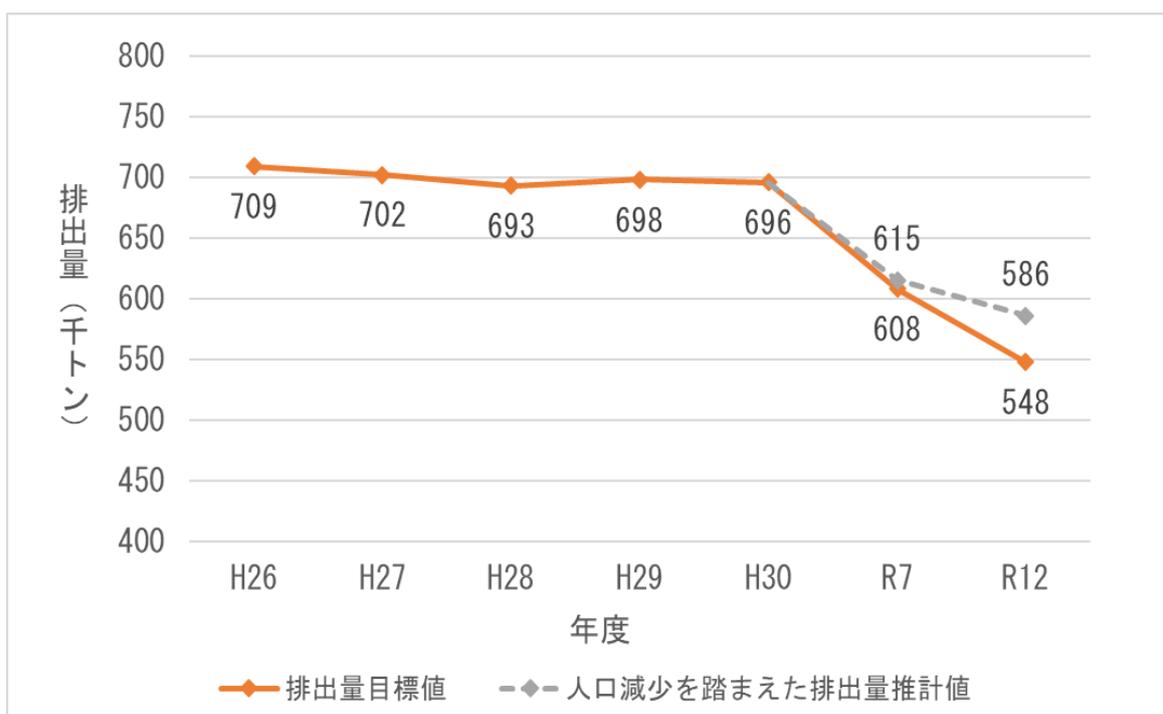
国の示した目標値に基づく本県の目標値

(単位：千トン)

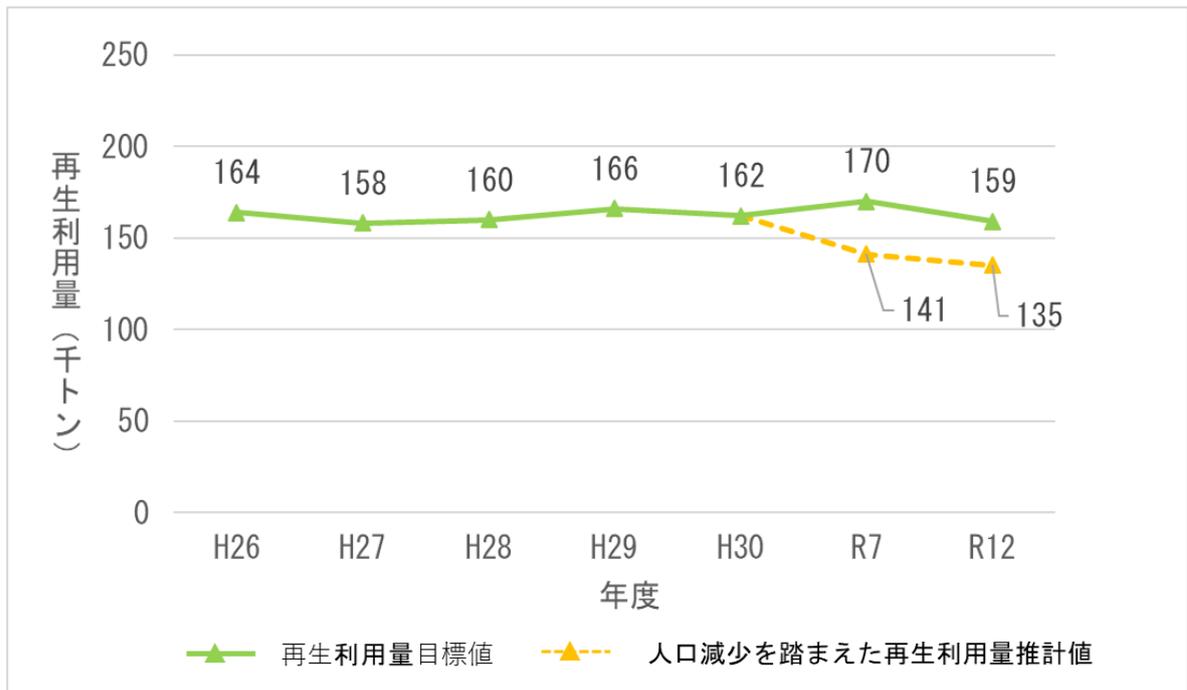
年度	H26	H27	H28	H29	H30	R7	R12
排出量	709	702	693	698	696	608	548
1人1日当たり 排出量 (g/人/日)	911	906	892	892	891	877	833
再生利用率 (量)	23% (164)	23% (158)	23% (160)	24% (166)	23% (162)	28% (170)	29% (159)
最終処分量	60 (9%)	56 (8%)	49 (7%)	50 (8%)	50 (8%)	42 (7%)	37 (7%)

本県の目標値と追加施策を講じない場合の将来の排出量等

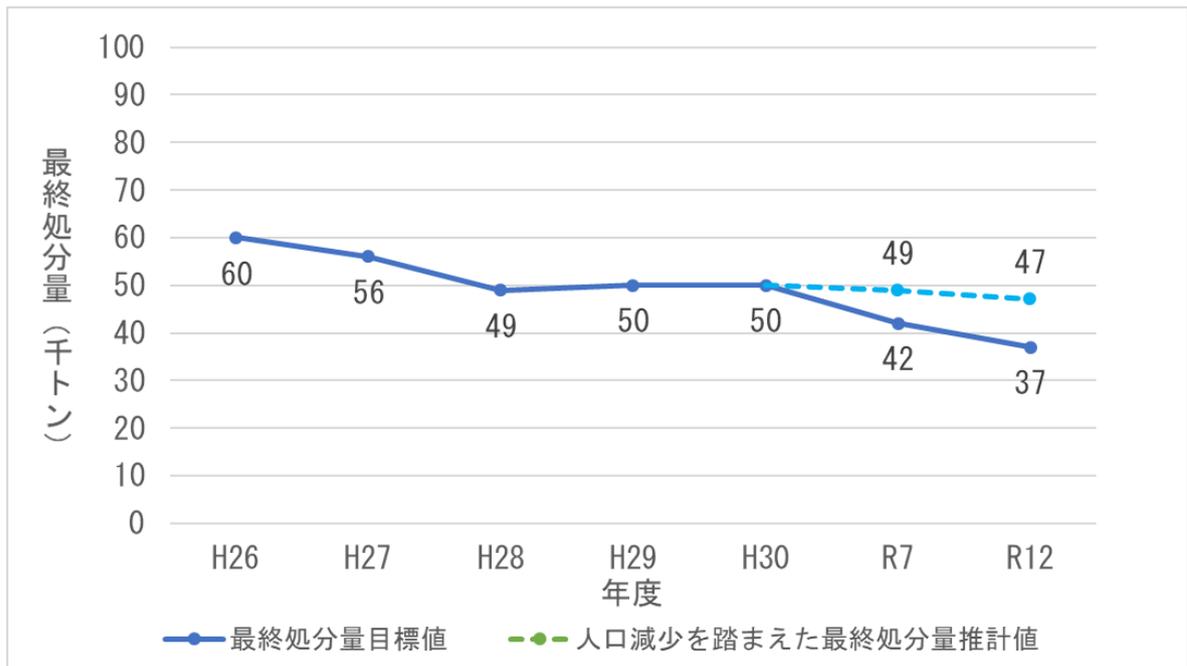
➤ 排出量



➤再生利用量



➤最終処分量



※追加施策を講じない場合の排出量等の算定方法

- ・令和7年度及び令和12年度の1人1日当たり排出量は、平成30年度891g/人/日と同等と仮定
- ・県環境生活部統計課による令和7年度及び令和12年度の推計人口を採用
- ・以上の数値から、人口減少を加味した各目標年度の排出量等を算出

<参考>

○令和7年度目標値の試算詳細

～試算内訳～

【排出量】

- ・ 全国の排出量に占める岐阜県の割合＝約1.6%
(参考)・平成30年度の全国総排出量：42,720千トン
・平成30年度の岐阜県総排出量：696千トン
- ・ 令和7年度の岐阜県の排出量
約38,000千トン(国目標値) × 1.6% = 608千トン

【再生利用量(率)】

- ・国が示した参考となる目標数値(約28%)を採用

【最終処分量】

- ・ 全国の排出量に占める岐阜県の割合＝約1.3%
(参考)・平成30年度の全国の最終処分量合計：3,840千トン
・平成30年度の岐阜県の最終処分量：50千トン
- ・ 令和7年度の岐阜県の最終処分量
約3200千トン(国目標値) × 1.3% = 42千トン

○令和12年度目標値の試算詳細

- ◆新計画の目標年度である令和12年度については、直近(平成30年度)の実績から令和7年度の目標値への減少割合を適用

- [考 え 方]・排出量：平成30年度実績から令和7年度目標値にかけての1年あたりの減少量を、令和7年度から令和12年度の5年間についても適用
- ・再生利用量(率)：下記※にて考察
 - ・最終処分量：排出量と同様に算出

～試算内訳～

【排出量】

- ・平成30年度実績から令和7年度目標値までの減少量＝▲12千トン/年
- ・ 令和12年度の岐阜県の排出量＝548千トン

【再生利用量(率)】

- ・国基本方針では、令和2年3月に示した参考となる目標数値において、平成28年度改訂時より1%高い割合(27%→28%)を提示している。県としてもこれを踏まえ、更なる再利用を推進すべく、令和12年度の目標値を29%とする。

【最終処分量】

- ・平成30年度実績から令和7年度目標値までの減少量＝▲1.1千トン/年
- ・ 令和12年度の岐阜県の最終処分量＝37千トン